

平成28年度 第2回美篤地域協議会会議録

開催日	平成28年5月17日(火)								
開催時間	開会	午後6時30分			閉会	午後8時08分			
開催場所	美篤きらめき館 第3会議室								
委員の出欠		委員氏名			委員氏名			委員氏名	
出席14名 欠席5名	1	伊藤 久志	出	8	草野 健治	出	15	丸田 旭雄	出
	2	春日 松未	出	9	矢野 正明	出	16	伊藤由紀子	出
	3	北原 清	出	10	伊藤 渡	出	17	伊藤 明	出
	4	赤羽 仁	出	11	黒河内 仁	出	18	北原さつき	出
	5	松枝 隆	出	12	遠山 豊	出	19	黒河内 浩	欠
	6	橋爪 進	出	13	渋谷 明	出	20	白鳥 敏明	出
	7	小松 千里	出	14	山岸眞由美	出			
署名委員	北原 清			遠山 豊					
委員以外 の出席者	なし								
市側の 出席者	なし								
出席した 事務局職員	美篤支所長 伊藤 厚								
協議事項	<p>1 伊那市協働のまちづくり交付金事業の審査</p> <p>(1) まほら伊那いいとこ百選に選定の下県の桜トンネルを活用した地域活性化と地域の絆を高める事業</p> <p>(2) 笠原区誌刊行事業</p> <p>(3) 美篤小学校資料館の建屋維持と周辺整備</p> <p>2 その他</p>								
配布資料	<p>1 伊那市協働のまちづくり交付金交付要綱</p> <p>2 伊那市協働のまちづくり交付金事業一覧(美篤地域協議会)</p> <p>3 伊那市協働のまちづくり交付金事業計画書兼申請書及び添付書類</p>								

■概要

1 開 会 小松副会長

2 あいさつ 伊藤会長

3 会議録署名人の指名について

(会長)

北原 清委員、遠山 豊委員を指名。

4 伊那市協働のまちづくり交付金事業の審査

(1) まほら伊那いいとこ百選に選定の下県の桜トンネルを活用した地域活性化と地域の絆を高める事業

(2) 笠原区誌刊行事業

(3) 美篤小学校資料館の建屋維持と周辺整備

(会長)

予算も関わってくるので3件を一括して説明を受け、その後、審議に入りたいのでよろしくをお願いします。

(事務局)

伊那市協働のまちづくり交付金事業計画書兼申請書及び添付書類について、3件を一括説明

<審議>

(会長)

最初に、まほら伊那いいとこ百選に選定の下県の桜トンネルを活用した地域活性化と地域の絆を高める事業について審査をお願いします。

(委員)

施設費の電気料金と見積書に計上されている電気料金はダブっているのではないかと。

(事務局)

重複して計上されている分について、交付金要望額を減額させていただくことでよいか。

(異議なし)

(委員)

交付金は毎年でなく、1年間だけなのか。

(会長)

単年度に対しての交付金なので、1年ごとの審査をお願いしたい。

(委員)

審議の方法だが、市からの交付金以上の要望額が出ているが、どのように審査をしているのか。

(会長)

まず内容が適正であるか審査し、交付金の範囲内で要望額について審査をお願いしたい。

(委員)

美篤地区は「桜」をキーワードに活性化を図る方向も示されているので、採択でよいのではないかと。

(会長)

下県の桜愛好会については採択することよろしいかと。

(異議なし)

(会長)

それでは、採択することといたします。

(会長)

次に、笠原区誌刊行事業について、審査をお願いします。

ただ、申請書が単年度の形式になっていない。事業実績に対して交付金を出すことになるので、どのように扱ったらよいかを含めご意見を伺いたい。

(委員)

28年度中の実績がないと、審査する尺度がない。

(委員)

美篤全体の区誌なら対象になると思うが、一つの区の区誌に対してどうか、例えば、無形文化財的なお祭りの継承のためなどなら良いと思うが、疑問に思う。

(委員)

下県でも5年前に区誌を出したが、当然、区で負担している。ただ、こうした交付金が出来たということで、既に作っている区は不満に感じると思う。

(会長)

区長会でも話題になったが、地名調査を行ったのだから何らかの形で区民に知らせたいという声や各地区で区誌も含めて色々な動きがある。頑張っている地区を応援する意味で全額は出せないが、ある程度出せる方向を考えていきたいと思う。

(委員)

他の区からも出てきた場合、認めていくことになる。もう少し考えた方がよい。

(会長)

各区の平等性を頭に入れて審議しなければいけない。こうした事業を認めるとして考えた場合、上限を決める必要もある。

(委員)

複数年にわたる事業で、単年度では実績の出ない事業は、来年度以降も申請があれば、審査が難しい。事業が6年間なので、要望額の6分の1を今年度交付するなどの方法が考えられるがバランスをとることが難しい。

(会長)

今後、各地区から出てくるという前提に立ち、上限をある程度決めながら認めていく方向の議論も必要と思う。皆さんにこの交付金を活用していただくためには、こうした芽を摘んでもいけない。

(委員)

笠原の場合、3～4年は資料集めになると思うが、確証がなくても支払えるのか。

(事務局)

申請書を提出いただく際確認したが、区誌出版費は最終年度の支払いになるということ、編集作業関係費は現在具体的なものはなく交付金対象事業費に入れてないことから、今年の交付金は難しいということは申し上げたが、審査は地域協議会で行うので書類はお預かりした。ただ、要綱にあるとおり単年度で精算していくことになるので、根拠になるものがなければ交付はできないと考えます。

(会長)

申請書を単年度で審査できるものに再提出していただくことはどうか。12地区に対応できる上限を決めれば、認めてもよいのではないかと思う。今日のところは、継続して審議していくということで、よいか。

(異議なし)

(会長)

それでは、この件については申請書を再提出いただくことにして、継続審査とします。

(会長)

次に、美篤小学校資料館の建屋維持と周辺整備について、審査をお願いします。

(委員)

水路直しの支出計上があるが、土地改等が絡む水路ではないのか。

(会長)

写真を見ると資料館の周りなので、雨水の排水ではないか。

(委員)

基本的なことだが、資料館はどこかの所有になるのか。

(委員)

所有は伊那市教育委員会だが、資料館の運営は地元が行うことになっている。大きな改修等は教育委員会に申請することになっている。

(委員)

展示用のガラスケース等は地元が負担することになる。

(委員)

予算との絡みもあるので、要求はガラスケース4台だが、今年は2台分を付ける等の調整をして、認めることでよいのではないか。

(会長)

それでは今年は2台分に減額し認めるということでよろしいか。

(異議なし)

(会長)

それでは、減額し採択することといたします。

(会長)

慎重審議いただきありがとうございました。その他、何かありましたらお願いします。

(委員)

他の支援金等については2社以上の見積が必要になるものがあるが、今回は1社だけの見積となっているが妥当性はどうか。

(会長)

区の予算も含めて、正式には複数の見積が必要かとも思うが、どうしますか。

(委員)

少額のものには不要だと思うが、先ほどの区誌の見積など高額なものは必要かとも思う。

(委員)

なるべく地区内の業者を活用していくことも大切だと思うが、複数見積をとる場合の金額を決めておくことはどうか。

(会長)

来年度以降の募集から考えていくということによろしいか。

(異議なし)

(会長)

その他として、地域協議会が新たに発足したが、これからどんなことを美篤の課題として捉えて審議し、要望していくかということも大事になっていくので、次回からは、そうした取り組みも考えていきたい。

(委員)

提案だか、それぞれの立場のトップが集まっているので、それぞれの地域課題を次回の協議会に発表していただき、その中で地域課題を議論していくことが大事だと思う。

(会長)

提案もいただきましたので、次回の地域協議会では、交付金の審査と地域の課題について協議いただくということで、よろしくお願いします。

## 5 閉会

(副会長)

ご審議ありがとうございました。以上をもちまして、第2回美篤地域協議会を閉会いたします、ありがとうございました。